

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日: 令和 7年 3月 11日

公表: 令和 年 月 日

事業所名 ブロッサムジュニア小樽教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4			
	2	職員の配置数は適切である	4			配置は問題ないが雇用定着に課題がある
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3			今後必要となる場合にはその都度検討する
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加している	3			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	3	1		開所1年未満であるため今回初めて実施して今後の業務改善につなげていく
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3		フランチャイズ本部のホームページに公開する	開所1年未満であるため今回初めて公開する
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		1		現在のところまだ外部評価は未実施
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	3		FC研修を受けている	
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	4		初回のインテークに重点をおいている	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	2	1		作成してスタッフ間で情報共有していく
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	2	1	行事計画はチームで行っている。日頃の療育は保育士がリーダーとなって実施している。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	2			児童数が少ないためパターン化しやすい
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	3		長期休暇では平日利用時にできない製作活動を実施している	休日、長期休暇の療育では調理実習、季節の行事、外出行事を取り入れている
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	2		職員が参加して小集団活動を行うようにしている	1日の利用が一人のため集団活動ができない
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	3	1	ハート職員には勤務時に情報共有している。急な予定変更などはラインを使用して即時情報共有を行っている	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	1	その日にできない場合は後日振り返りを行っている	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	4			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	2			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	3			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	3			
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		3		現在、医療的ケアが必要な児童はいない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	3			
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している		3		対象となる児童はいない
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	1		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		4		今後は地域資源の活用が必要
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している			1	こども支援部会研修会には積極的に参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	4			
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	1	保護者向け子育て講演会を実施した	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	2		契約時に丁寧に説明している	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		2		今年度は保護者会を実施していない。次年度は設定したい
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	3			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	4			
	35	個人情報に十分注意している	4			
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	4			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	2		クリスマスパーティー&コンサートを行い地域の方の参加があった	頻度は少ないが実績はある もう少し早めにチラシを作製して地域に告知する

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	3		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	3		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		3	食物アレルギーのある児童は在籍していない
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	4		ヒヤリハットは隠さず共有して事故を未然に防ぐ意識を持つようになっている